

令和2年度交付金事業に係る専門委員会の開催結果について

1 専門委員会の開催概要

千葉県就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム事業実施計画 第5に規定する交付金事業については、事業実施後に県が効果検証・評価を実施するとされていることから、プラットフォーム会議内に交付金事業の効果検証・評価を実施することを目的とした、学識経験者等の第三者から構成される専門委員会を令和3年6月に設置しました。

令和2年度交付金事業に係る専門委員会については、令和3年7月29日に開催しました。

○ 評価対象事業（令和2年度交付金事業）

No	実施主体	事業名（事業の概要）	実施期間
1	船橋市	ふなばし地域若者サポートステーション事業 「ふなばし地域若者サポートステーション」に、就職氷河期世代を支援する専任のキャリアコンサルタントを配置する。	R2.4～R3.3
2	柏市	若者（就職氷河期世代）就労自立支援事業 「かしわ地域若者サポートステーション」において、就労開拓支援員の増員や就職氷河期世代を対象としたキャリア開発プログラムを実施する。	R2.4～R3.3
3	千葉県	ちば就職氷河期世代雇用安定化促進事業 各種プログラム（社会人基礎力向上研修、企業との交流会等）の実施、一人ひとりのニーズに合わせた就職先の紹介など、きめ細かい就職支援を実施する。 併せて、企業への受け入れ体制構築に向けた支援や就職後の定着支援を行う。	R3.1～R3.3

2 専門委員会における意見

専門委員会においては、各団体から事業内容・KPIの達成度等の説明を行いました。

委員からは、①就職氷河期世代が置かれている現状は一様ではなく、個々のニーズに応じたきめ細やかな対応が必要である、②リモートワークをはじめ就業環境の多様化に対応していく必要がある、などのご指摘をいただきました。

3 対応等

専門委員会の意見を踏まえ、引き続き、求職者の状況や適性を考慮しながら、多様な働き方が可能となる就業先も幅広く開拓するなど、より一層丁寧な就労支援に努めていきます。